

# 地域の防災対策(自主防災組織の活動)

大地震のような災害時には、交通網の寸断、同時多発の火災、けが人の対応などで、すぐには消防や警察などの救助救援は期待できません。

災害発生直後は、地域による助け合いが必要不可欠です。自治会を中心に「自主防災組織」を結成し、日頃から防災講座の受講や防災訓練の実施に積極的に取り組みましょう。

## 【平常時の活動】

### ○防災講座の受講

★地震や水害等をテーマに、市職員による「出前講座」を実施しています。

### ○地域内の防災点検

### ○家庭内の安全点検

### ○要配慮者の把握

### ○自主防災訓練の実施



自治会防災マップの活用



自治会による災害図上訓練の様子

## あなたの持っている力を地域防災で活かしましょう!

地域には色々な技術(免許、資格、仕事、特技、趣味など)や道具を持った人、地域のことを熟知している人など様々な人たちがいます。災害時にはそういった技術、道具、知識などが役に立ちます。いざというときに協力できることを、地域で話し合っておきましょう。

- 労力や時間を提供**：避難所や地域での清掃、配給、炊き出しなど
- 物資や資機材を提供**：救援物資、ジャッキ、パール、重機などの提供
- 場所を提供**：一時の避難場所、物資を保管する倉庫、駐車場などの提供
- 技術や知恵を提供**：医療等の専門知識、資機材の使い方などノウハウの提供
- 情報通信ができる**：インターネットなど必要な情報のやりとり
- その他**：レクリエーションの指導、子どもの世話など



## 【災害時の活動(一例)】

- ・**消 火 班**……出火防止・初期消火活動(延焼の防止)
- ・**要配慮者支援班**……要配慮者の安否確認、避難補助
- ・**救出救護班**……負傷者の救出、応急手当、搬送
- ・**避難誘導班**……住民の避難誘導
- ・**情報食料班**……災害情報の収集・伝達、水や食料の配分、炊き出しなどの給食・給水活動



## 消防団に参加しましょう!

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。

